

研究概要

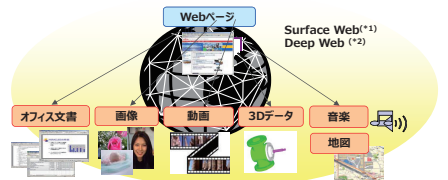
パターン認識／人工知能技術を活用した知能情報システムとその応用に関する研究

キーワード 人工知能／深層学習／パターン認識／知能ロボット／メディア処理

日々、膨大な情報が創出・蓄積されるIoT (Internet of Things)／ビッグデータの時代、多種多様なメディア情報を効率的に認識・検索・解析・活用できる知能情報システムの実現が求められている。

当研究室では、人工知能、パターン認識、メディア処理、センサフュージョン、ヒューマンインタフェースなどの知能化技術と、それらを統合的に活用した知能情報システムとその応用に関する研究開発を進めている。

環境への適応的な行動を自律的に獲得するパーソナル知能ロボット、深層学習を用いた画像／映像／音響などのパターン認識システム、多種多様なメディア情報の検索・解析システムとそれらの応用研究に取り組んでいる。



(*1) 静的なWeb
(*2) 7x24時間生成される動的なWeb

今後の展開やメッセージ

今後も、パターン認識、人工知能などの知能化技術を活用して、柔軟かつスマートで実用的な知能情報システムを研究開発していきます。是非、お気軽にお問い合わせください。

研究者情報



長田 茂美 教授・博士 (情報理工学)

工学部 情報工学科

所属研究所：情報技術AI研究所 (所長)、地方創生研究所、AIラボ

東京工業大学工学部機械物理工学科卒。同大学大学院総合理工学研究科システム科学専攻修士課程修了。(株)富士通研究所において、研究室長、研究部長、研究センター長代理、主席研究員などを務める。その間、米国マサチューセッツ工科大学人工知能研究所客員研究員、東京大学大学院情報理工学系研究科電子情報学専攻博士後期課程修了。東京工業大学、東京大学、九州工業大学非常勤講師。2011年本学教授就任。

研究者情報URL

https://researchmap.jp/kit_s.nagata

<http://kitnet.jp/laboratories/labo0068/index.html>